

多井畑小学校 《のびのびひろば》 見守り活動

「神戸っ子のびのびひろば」は、地域住民の協力のもと神戸市が進めている事業で、1年生～6年生を対象とした放課後を学校の空き教室や多目的室、運動場などを居場所とし、そこでのびのびと過ごすことができ、その子どもたちの安全見守り活動が中心です。放課後以外に休日や代休日を使った屋外体験活動・地域児童館との共催活動なども組み入れながら、子どもたちに安全で楽しい時間を過ごしてもらっている活動です。



低学年から順次集まり、宿題を済ませるとそれぞれ好みに沿っての遊びのタイム。図書室・多目的室で読み聞かせやゲーム遊びで楽しんでいる子どもたちもいれば・・・



運動場での自由遊びに興じる子どもたちも。



6年生を送る準備もしていたのですが・・・



どんぐりを貼り付けて準備した6年生へのお祝い飾りでしたが、コロナ禍のため、簡素な卒業式になり、使うこともなくなりました。残念！

夏休みや休日には児童館と共催し屋外イベントで楽しむことも

(その1) 地域の中にある雑木林(かつての里山)での自然環境体験をもらったり。



(その2) 竹藪となったところを整備しているボランティア団体と一緒に工作体験をもらったり。



竹藪を整備することで、平らなところや、少しくぼんだ所が出現し、ここはかつての棚田やため池であったことを確認。これらのことも説明しながらの自然体験学習となっています。



(その3)今回はみんなでいろいろな葉っぱを集めて、ここで育っている植物をじっくり観察してみよう。



集めてきた葉っぱを、葉の形、色、付き方、いい匂い、臭い匂いの葉などを説明し分類・観察してもらった。



雨天日は急遽竹笛づくりに変更したり・・・。

(その4)毎年児童館で開いた工作遊びでは、いろいろなクラフトづくりを楽しみました。



(その5)この日は地域の高台にある“のじぎく”観察へ。



ここもかつての里山だったと思える炭焼き跡も見つっています。



高台から眺めた自分たちの街